

地元徳島で聖火リレー達成感 1年戸花さん



地元の徳島県で聖火リレーに参加した戸花さん



広島工業大



4年

近藤令奈

広島工業大（広島市佐

伯区）工学部1年の戸花裕貴さん（18）が、東京五輪聖火リレーのランナーに選ばれ、地元の徳島県を走った。

戸花さんの祖父・八木竹光さん（74）も1964年の東京五輪の際、聖火リレーに参加したといい、「祖父に自分の姿を見せたい。スポーツの楽しさを広め、

地域活性化につなげたい」と今回のリレーに応募した。同県小松島市で200㊦を駆け抜け、聖火を次のランナーにつないだ。

戸花さんは、高校の3年間、山岳部に所属。聖火ランナーに選ばれ、約4カ月前からランニングを準備した。

戸花さんは「小雨の中、沿道から聞こえる声援が励みになった。見た人に元気を与えることができ、うれしさと達成感でいっぱい」と話していた。